

令和7年度 部の事業計画			
部局名	都市デザイン部	部局長名	中谷 昌之
部局の事業方針	<p>○「都市計画マスタープラン」に基づく計画的な土地利用の誘導と、将来を見据えた都市計画の見直し等により、地域の特色を活かした良好な経済活動と優良な居住空間の創出につなげる。 誰もが安全、安心、快適に暮らすことができ、市民が「住み続けたい」と感じ、来訪者が来てよかった「住んでみたい」と感じるまちづくりにつながる施策を進める。</p> <p>○医大周辺地区まちづくり基本構想の策定に向けて附属病院南側地区のまちづくりの前提条件等を整理するとともに、新駅設置等に関して事業を推進する。また、新キャンパス周辺地区においては、地元組織を支援し、土地区画整理事業の具現化を目指す。</p> <p>○地域の課題やニーズに対応した公共交通ネットワークの整備を図るため、令和4年度に策定した「橿原市地域公共交通計画」と令和5年度、6年度に実施した地域交通網整備事業実証実験等を考察し、交通事業者や行政だけでなく利用者である地域住民等も含めたすべての関係者が一体となって、持続可能な公共交通の確立を目指す。</p> <p>○「橿原市第4次総合計画」や「第2期橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合を図った新たな企業誘致や、市内企業の市外転出防止の実現に向けた取り組みを推進する。</p> <p>○市内農産物を給食の食材として活用する等、地産地消の推進を図る。</p> <p>○市内農産物のPRイベントの開催や情報発信を進めブランド化及びPRの推進を図る。</p> <p>○公園利用者の増加、満足度の向上に向け、民間活用を実施している新沢千塚古墳群公園の運営協議や今後実施予定の香久山公園の再整備の検討及び計画策定を行い、地域振興につながる活性化を図る。</p> <p>○令和4年度に更新した「大和八木駅周辺地区まちづくり基本計画」に位置付けた個別事業を推進する。</p>		
部・局の重点事業 ～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～			
優先順位	事業名	新規or継続	課名
1	都市計画マスタープランに基づくまちづくり	継続	都市計画課
2	医大周辺まちづくり推進事業	継続	市街地整備課
3	地域交通網整備事業	継続	都市計画課
4	五井町市有地における企業立地事業	継続	企業立地推進室
5	農産物の地産地消推進事業	継続	農政課
6	産業用地創出事業	継続	企業立地推進室
7	市内農産物のブランド化及びPR推進事業	新規	農政課
8	都市公園管理運営民間活用	継続	公園緑地景観課
9	八木駅周辺整備事業	継続	市街地整備課